

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2018年5月29日(火) 8:40~11:45
実施場所	久地小学校 プール
スタッフ	大橋(高津区)、小林、中原、横山、吉原 (TRネット)
実施対象	2年生・5クラス (175名)
実施内容	プールのヤゴレスキュー
<p>1 事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールの水の排水 ・衣装ケース、バケツ、金魚網の設置 <p>2 実施内容</p> <p>1~3組、4・5組の2回に分けて以下の内容で授業を実施した。</p> <p>(1) 挨拶、スケジュールの確認</p> <p>(2) 安全、注意事項説明</p> <p>(3) A班、B班二つのグループに分かれる。 A班は最初にプールに入りヤゴを救出。掬ったヤゴはプールサイドにあげる。 B班はプールサイドに上げられたヤゴをバケツやに選別。 15分後A Bは交代。</p> <p>(4) 救出したヤゴの解説。飼育方法の解説。</p> <p>(5) 質疑応答、まとめ。</p> <p>ヤゴの一部はビオトープに放流、一部は教室・自宅等で飼育も試みる。</p>	
見つけた生物	池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入
<p>●プール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネキトンボ ・コマツモムシ ・ユスリカ 	
<p>問題点・気付いた事・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年まで確認されていたシオカラトンボのヤゴが確認できず、ネキトンボのみの確認となった。 ・その他の生きものはコマツモムシとユスリカの幼虫が確認された。 	



ヤゴのとり方説明



ヤゴ救出の様子①



ヤゴ救出の様子②



シオカラトンボ



コマツモムシ



ユスリカの幼虫



生きもの解説